令和10年度国民文化祭 全国障害者芸術・文化祭 について

令和7年11月28日 愛媛県文化振興課

国民文化祭等(国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭)の概要

国民文化祭とは

- <u>観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携</u>しつつ、 <u>地域の文化資源等の特色を生かした「文化の祭典」</u>。
 - ➤ 伝統芸能や文学、音楽、美術などの各種芸術、食文化などの生活文化等の活動を全国規模で発表、共演、 交流する場を提供。
 - 文化により生み出される価値を文化の継承・発展・創造に活用し、文化芸術の振興に寄与

近年の国民文化祭

- 平成29年度(奈良大会)から、「全国障害者芸術・文化祭」と合同開催 ※厚生労働省・開催地自治体が主催
- 令和元年度(新潟大会)から、「四大行幸啓」の1つに (全国植樹祭、国民スポーツ大会、全国豊かな海づくり大会)

愛媛大会 開催意義

令和7年1月20日 国民文化祭愛媛開催 内定書交付式 都倉文化庁長官より受領

令和10年度 開催 <県文化協会設立35周年、アートベンチャーエヒメフェス2028>

- ➤ 文化芸術の力を活用した地域活力の創出、活性化
- ➤ 地域文化の次世代への継承、発展
- ➤ 東京藝術大学との連携による地域活性化への相乗効果、交流人口の拡大
- 大 会 期 間 令和10年 秋〔10月~11月〕
- 主な主催者 文化庁、厚生労働省、愛媛県、市町、文化関係団体、障がい者関係団体 等



開催までのスケジュール

R7年度(開催3年前)

- ・基本構想の策定
- ・県内文化団体、市町への説明
- ・全国文化団体と市町に対する 意向調査 (マッチング開始)



R8年度(開催2年前)

- ·県実行委員会設立
- ・基本構想の承認
- ・実施計画の策定
- ・各種PRイベント開催



R9年度(開催1年前)

- ・実施計画の承認
- ・事業別実施計画の策定
- ・次期開催県アトラクション実施
- ・各種PRイベント開催

	時期	2025(R7)年度 (3年前)	2026(R8)年度 (2年前)	2027(R9)年度 (1年前)	2028(R10)年度 (開催年)
先催県		●長崎大会	●高知大会	●文化庁調整中	
県	主な動き	基本構想検討会 基本構想 策定 ※大会のグランドデザイン・骨子 ※市町、文化団体の意向を踏	県実行委員会 ・ 開会式、閉会式等の企 ・ 県主催の各種事業の企 ・ 広報計画の作成、実施 実施計画 策定 ※実施事業や広報計画等 はまえた 連	企画検討、準備、運営	国民文化祭 全国障害者芸
市町	主な動き	マッチング (開催地)を実施 全催事業の 企画・調整	i	時設立) 大会の企画検討、準備、運営 企画検討、準備、運営	術・文化祭

実施体制イメージ

- ·文化庁国民文化祭 実行委員会
- ·厚生労働省

≪令和7年度設置・同年限り≫

基本構想検討会

・基本構想の策定

(会議は8,11,2月の3回程度を想定)

東京藝術大学

(共生社会をつくるアートコ ミュニケーション共創拠点)

基本構想・実施計画の承認

愛媛県

《令和8年度設置》

愛媛県実行委員会

- ・事業計画の策定
- ・予算、決算そのほかの重要事項の決定

企画委員会(国文祭/障文祭)

- 事業別実施計画(県事業)の策定、 広報計画等
- > 実施計画案の作成

分野別検討部会

事業別の詳細調整(式典、県事業、 広報等)

参加・支援・広報活動・協力等

全国自治体 全国文化団体

教育機関

福祉団体

各種団体·企業

県民等

連携 20市町

連携

《令和8年度設置》

市町実行委員会

・市町事業(事業別計画)の策定、 市町事業運営、広報等





県内文化団体



愛媛県事業構成イメージ①

(1)県事業

○ 開会式、閉会式 〔会場:愛媛県県民文化会館(予定)〕

区分	事業内容
開会式 ※両陛下ご臨席	県の文化や歴史を音楽やダンスで表現するステージプログラム 〔プロローグ、式典(主催者等挨拶、国家独唱等)、フェスティバル、エピローグ〕
閉会式	県内各地で行われた取組を総括するステージプログラム 〔オープニング、式典(主催者等挨拶、国民文化祭旗の引継)、次期開催県アトラクション、 グランドフィナーレ〕

○ 地域連携事業(アートベンチャーエヒメ)

アート(文化芸術)を介して人と人、人と地域をつなぎ、そこから生まれる新たな価値や関係を社会に広げ、"愛媛の未来を創造する"アートコミュニケーションプロジェクト。

※令和10年度には「アートベンチャーエヒメフェス2028」を同時開催予定

〇 地域文化発信事業

県が政策的に行う県内の文化芸術資源を活用した交流人口拡大や人材育成につながる取組みまた、日頃の活動の成果発表の場を創出し、誰もが一緒に参加・交流できる文化芸術事業を実施

区分	事業内容例
県実行委員会主催事業 (障害者芸術・文化祭を含む)	愛媛文化の結集・発信プロジェクト、文化芸術でつながるまちづくりプロジェクト、 文化芸術の次世代への継承・創造プロジェクト、障害者アート作品展、障害のある 人もない人も一緒に参加するコンサート 等
県主催事業	特別連携事業(県民総合文化祭のブラッシュアップ)、各種芸術祭、美術展 等

愛媛県事業構成イメージ②

大会期間中、県内各地(全ての市町)でプログラムを実施予定。

(2)市町事業

○ 地域文化発信事業(市町プログラム)

事業内容	例
市町が豊かな文化や地域資源の価値を活用し、文化祭の趣旨テーマに沿った多彩なプログラム (障害者交流事業含む)	[例] 伝統芸能や文学などの文化芸術や、自然、歴 史、ことば、産業、工芸、建築、文化財、食、 祭り、四国遍路といった地域資源を活用した プログラム等

○ 全国文化交流事業(文化事業の全国大会)

事業内容	例
文化団体が市町と連携して実施する全国規模の各種文化活動を発表、共演、交流する事業	[長崎県例] 邦楽合奏、合唱、オーケストラ、太鼓、囲碁、 将棋、吟剣詩舞、大正琴、いけばな、茶道、 お香、俳句、連句、短歌、川柳、百人一首、 詩、健康マージャン、きもの、人形劇などの 全国大会

(3) 関連事業

- 応援事業(県認定) > 国民文化祭等の趣旨に賛同する各種団体等が、開催年に県内で実施する文化事業等で、 開催機運の醸成を図るため、相互に広報協力を実施
- 協賛事業(国承認) > 国民文化祭等の趣旨に賛同する全国の自治体・文化団体・企業等が実施する文化事業